

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

当院での脳卒中自動車運転再開支援後の実態調査

2. 研究の対象患者

旭中央病院に脳卒中で入院した患者さんで自動車運転再開の希望があり、各種検査を行うことに同意を得られた患者さん

・ 選択基準

以下の基準を全て満たす患者を対象とする

- 1) 脳卒中患者(アテローム血栓性脳梗塞、心原性脳梗塞、ラクナ梗塞、脳出血、くも膜下出血)
- 2) 自動車運転再開希望のあった患者さん
- 3) 神経心理学的検査に同意が得られた患者さん
- 4) 性別不問
- 5) 年齢不問

・ 除外基準

特になし

3. 研究の対象期間

2022年4月1日～2024年3月31日

4. 研究の概要

当地域は交通インフラが不十分で自動車を利用することへの依存度が高い地域であり、脳卒中発症後移動手段の確保や生活を維持するために自動車運転の再開を希望される方が多い地域である。脳卒中を発症した際には免許センターから医師の診断書の作成を依頼されることがあり、当科では自動車運転再開支援として神経心理学的検査の結果、年齢、事故歴、発症前までの運転状況などをまとめた運転評価票を作成し、主治医の診断書作成の際の一助としている。

本研究では2022年4月から2023年3月までの1年間に運転評価票を使用し、運転再開支援を行った72例の診断書作成の有無を確認することで、運転再開状況の確認を行い、発症から半年以内に診断書作成に至った早期再開群と半年以上かかった晚期再開群の2群に分けて比較検討を行う。また運転再開群と運転非再開群に分けて比較検討も行う。

当院のような急性期病院で運転再開支援を行っている病院は少ないため、当院での取り組みを報告することで他急性期病院での運転再開支援がより発展することが期待できる。

5. 研究実施予定期間

2024年7月17日～2025年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕：性別、年齢、生年月日、診断名、発症日、運転評価開始までの日数、ADL能力、歩行能力、睡眠・てんかん薬使用の有無、失語症の有無、視覚障害の有無、ギアの種類(マニュアルorオートマ)

〔運転項目〕 運転の目的、運転する時間帯、運転する頻度、運転する範囲、1回の運転時間、運転支援者の有無

〔神経心理学的検査〕 MMSE-J、TMT-J PartA、PartB、Kohs立方体検査、SDSA(合否)、BIT

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等

の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果を研究対象者（又は代諾者）個々に開示することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

（連絡先） 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者： リハビリテーション科 林真也

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)